



しがCO₂
ネットゼロ
ムーブメント

産業集積地の脱炭素化の推進について

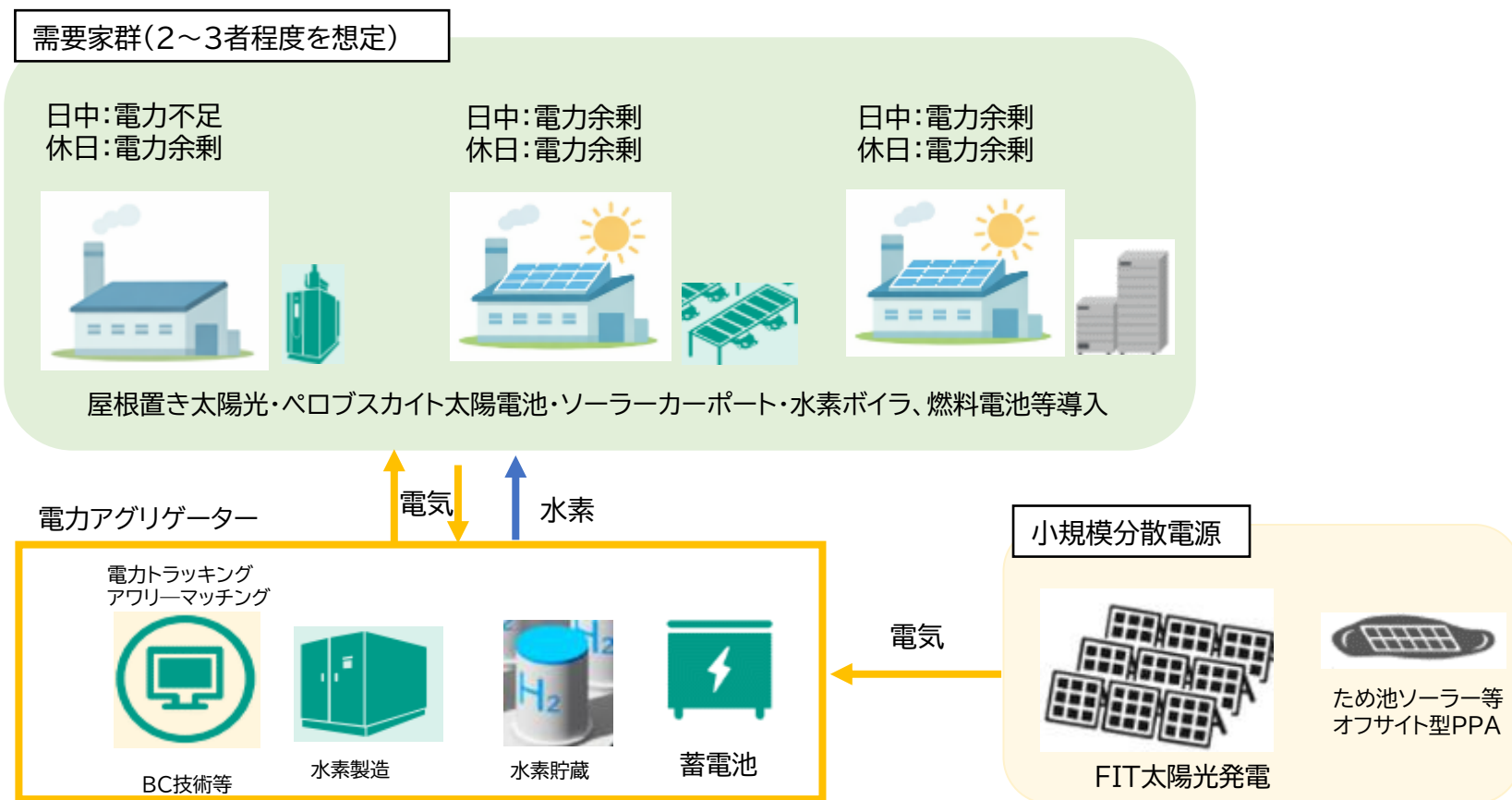
滋賀県総合企画部CO₂ ネットゼロ推進課



しがCO2
ネットゼロ
ムーブメント



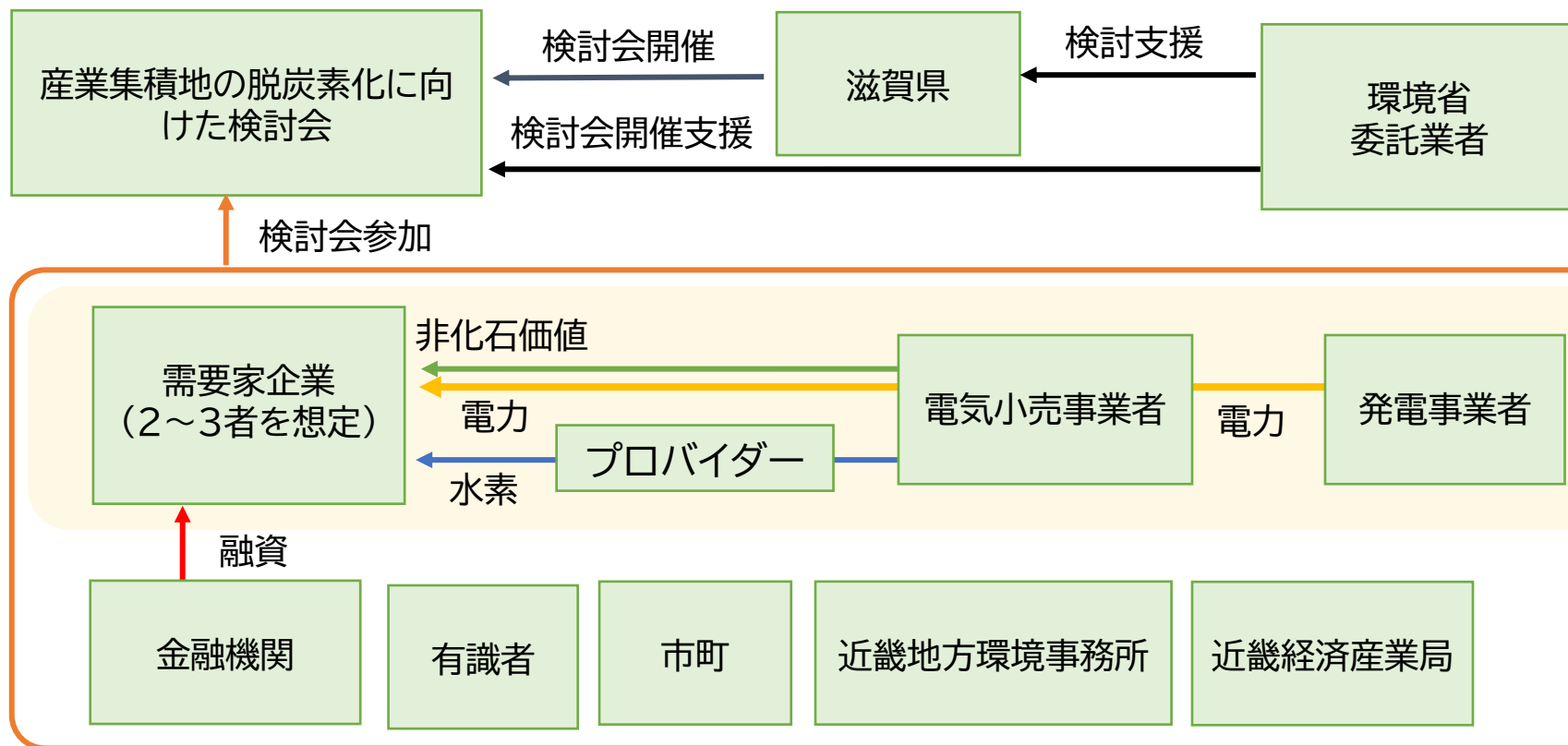
◆脱炭素モデル案



- 需要家企業2~3者で連携し、小規模から取り組みを実施・他地域等への横展開により、県内の産業集積地の脱炭素化を想定。
- 太陽光発電設備の導入を通じて需要家企業の再エネ比率を向上させるとともに、余剰電力を有効活用(事業者間融通、蓄電池・水素製造・利活用等)することで、面的な脱炭素化を図る。
- 地域内電力の活用による地域との共生・裨益やアワリーマッキング等による需要家企業の価値向上なども想定。

産業集積地の脱炭素化の推進(検討の体制)

◆環境省「都道府県等を核とした地域脱炭素施策づくりモデル事業（核事業）」を活用



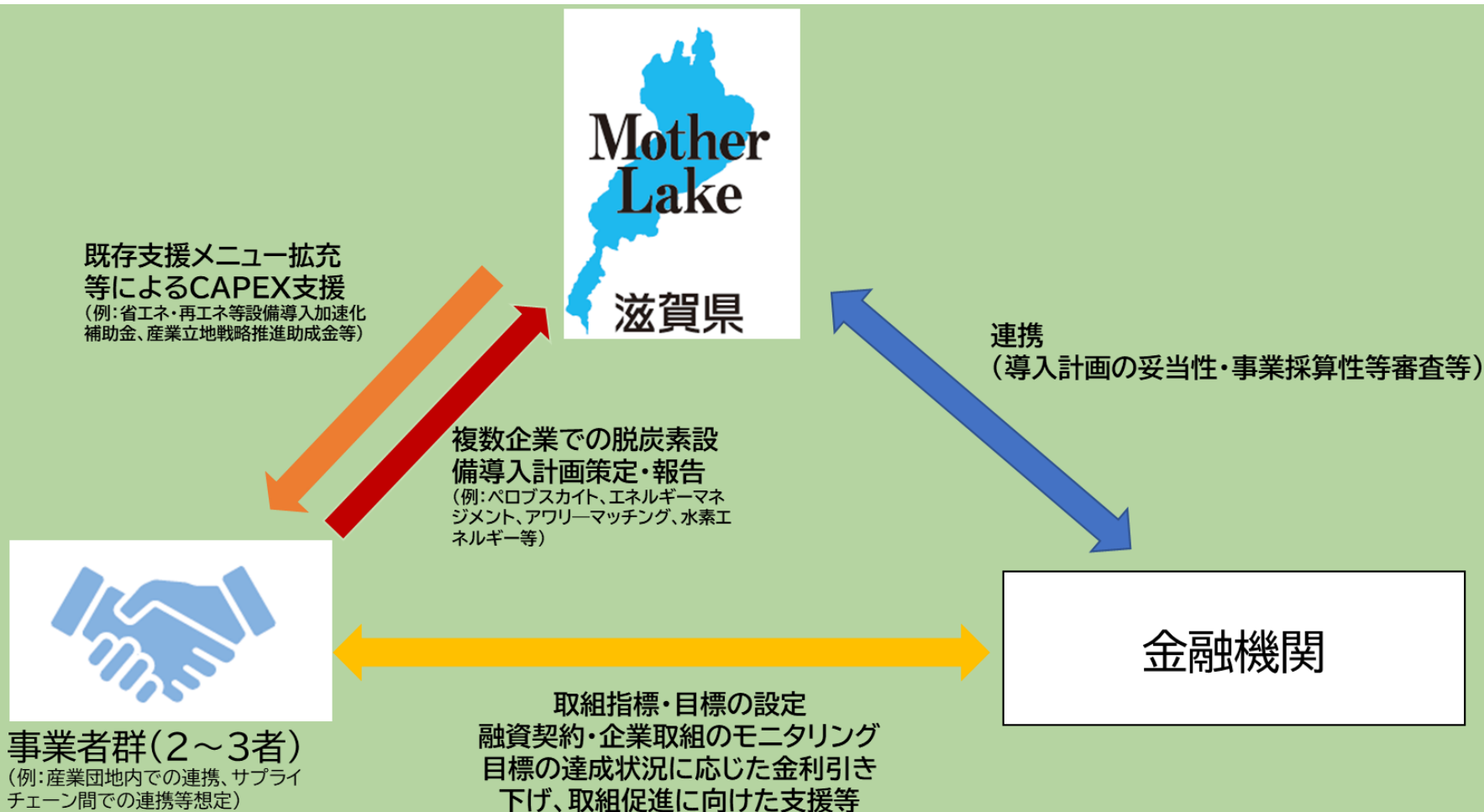
◆令和8年度の検討スケジュール



◆脱炭素化モデルの横展開に向けた施策案①

＜産業集積地脱炭素化支援パッケージ案＞

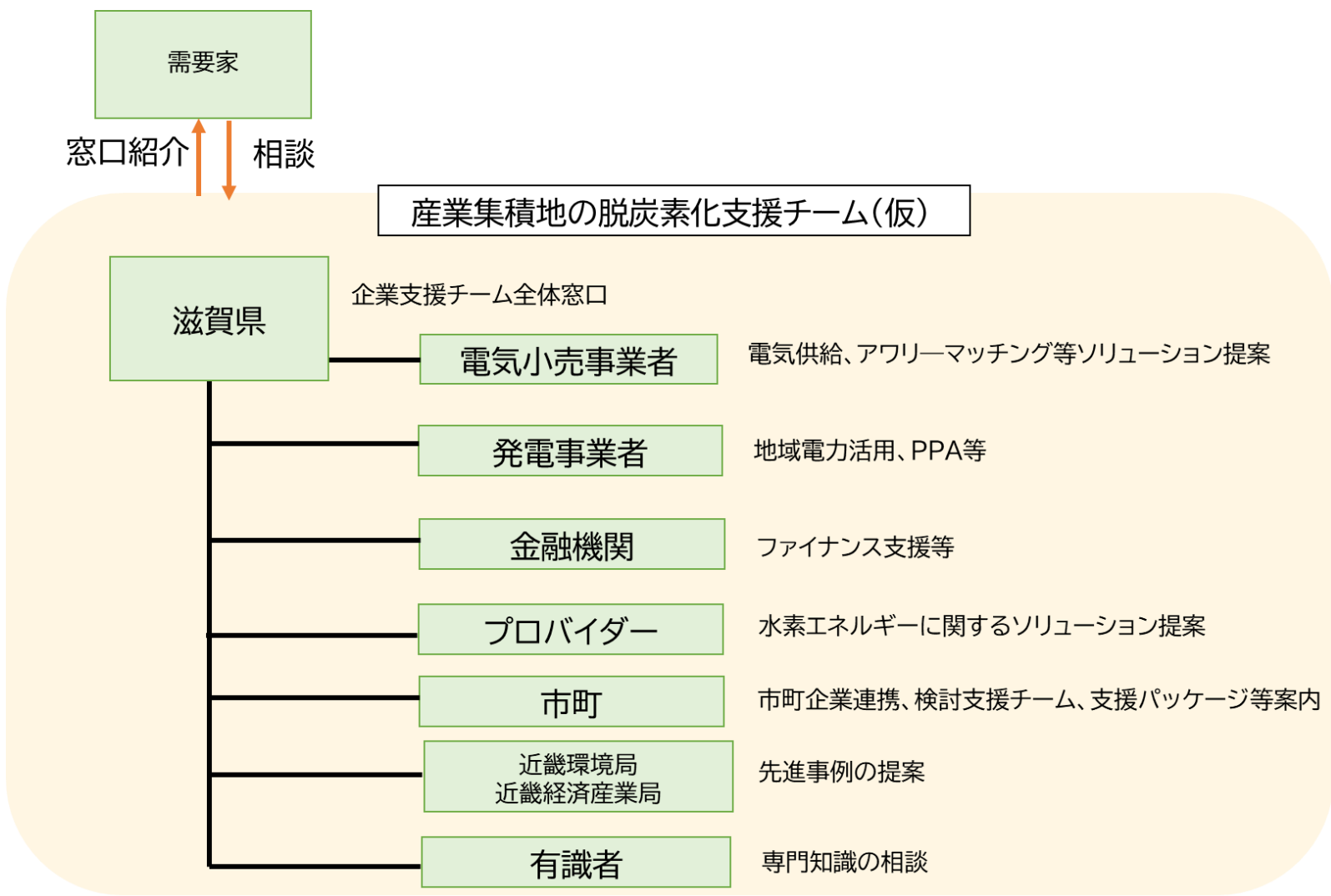
複数事業者連携による面的な脱炭素化の取組を促進するため、滋賀県と金融機関が連携し、補助金・融資制度等をパッケージ化して支援する。



◆脱炭素化モデルの横展開に向けた施策案②

<産業集積地の脱炭素化支援チーム(仮)>

検討モデルの実装・横展開をしていくために、需要家企業等に対して、事前相談から実装までを一気通貫して支援する「産業集積地の脱炭素化支援チーム(仮)」を組成する。



◆脱炭素化モデルの横展開に向けた施策案③

<産業集積地の脱炭素化に向けたガイドブック>

検討モデルの実装・横展開のために、「産業集積地の脱炭素化に向けたガイドブック」を作成し、県内市町、関連団体、企業等へ広く配布する。

(ガイドブック記載例)

- ✓ 脱炭素取組の重要性
- ✓ 産業集積地での脱炭素取組事例
- ✓ 事業検討のフロー、必要な手続き
- ✓ 実装に向け活用できる支援策 等



参考:脱炭素先行地域づくりガイドブック(環境省)



参考:産業団地GX推進ガイド(近畿経済産業局)

(参考)都道府県を核とした地域脱炭素施策作りモデル事業(核事業)

都道府県等を核とした地域脱炭素施策づくりモデル事業（核事業）のイメージ

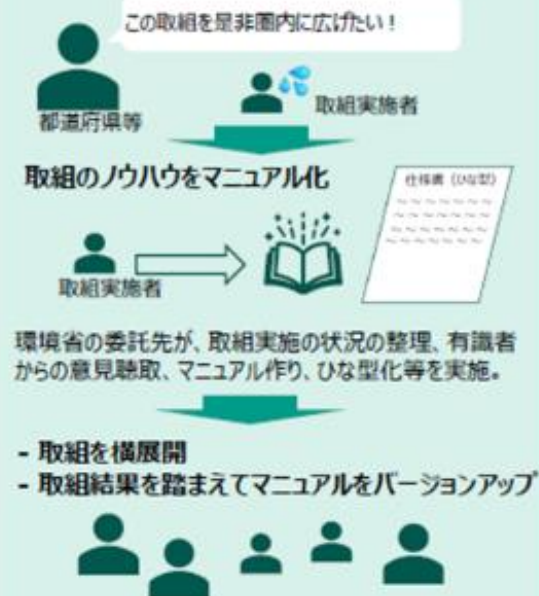
- ❖ 都道府県等が、基礎自治体による参画を基本とした、具体的な制度設計や事業実施手法の整理等を行う際に、環境省（委託先）が都道府県等に対する伴走支援を実施。
 - ❖ 具体的には、都道府県等による太陽光発電設備の共同購入・調達、ZEB・ZEHに係る都道府県等の独自事業化、都道府県等主導の地域エネルギー会社の運営など、各地の特性に応じた取組に関する施策づくりを実施することを想定。
 - ❖ 類型として、主に以下の3類型（組み合わせ可）を想定。
 - ① 都道府県等の独自事業の設計（基礎自治体参画型を基本とする）
 - ② 域内又は自身の取組の標準化及び横展開
 - ③ 地域人材・民間団体等との共同による取組実装
- ※ 1 団体が、予算の範囲内で、同一年度に複数の施策づくりを実施することも可。

【事業内容のイメージ（例）】

① 都道府県等の独自事業の設計



② 域内又は自身の取組の標準化及び横展開



③ 地域人材・民間団体等との共同による取組実装

